

情報システム部門の運用・保守業務分析サービス

情報システム部門の組織力最大化を目的とした分析サービス

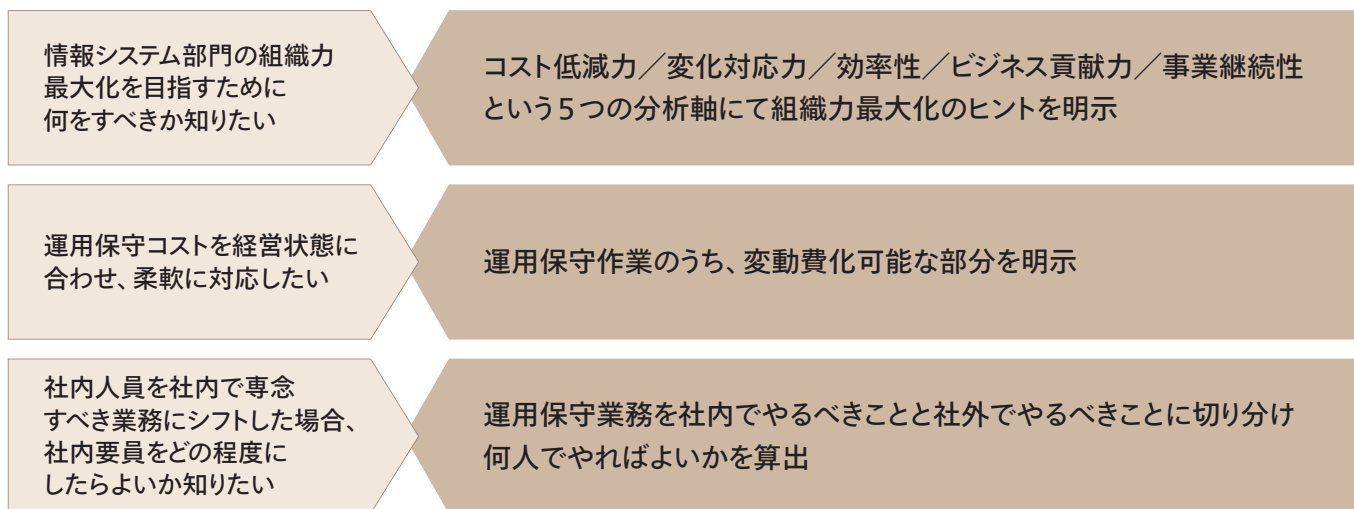
情報システム運用・保守に関わる組織は、属人化による人の固定化の事業継続リスク、変化に追従できないといった課題を抱えています。一方で、今ある運用・保守運営が合理的なものになっているかどうかを自社で判断するのは困難なのが実情です。

アビームコンサルティングは、情報システム部門の主作業である運用・保守の人および作業に着目し、独自の分析フレームワークを用いて、組織と業務を分析します。組織力を最大限に高める土台となる情報を、第三者的見地から提供いたします。

サービス提供の背景

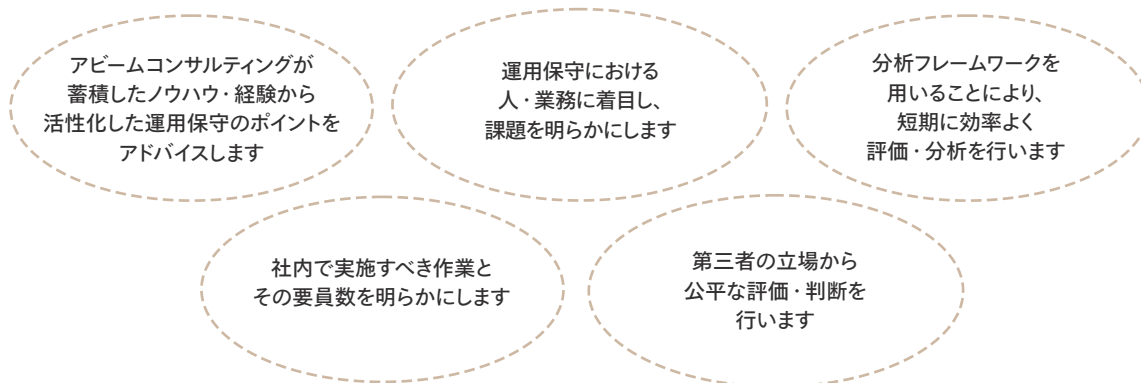
現在、情報システム部門をとりまく環境は非常に厳しいものがあります。また、その多くの課題により、組織内に閉塞感があり、人材が活性化せず、意識が向上しないという状況に陥っているところも少なくありません。人材の活力を高めるには、役に立つ存在であると、それぞれが実感できるようにすることが重要です。「役立つと実感できる仕事」にシフトしていくと同時に、事業継続およびコスト抑制をするためには、人件費の変動費化を視野に入れた人員の配置に焦点を当てるのが有効です。

アビームコンサルティングは、独自の分析フレームワークを用いて、組織および基幹システム（ERP）における運用保守業務を分析します。



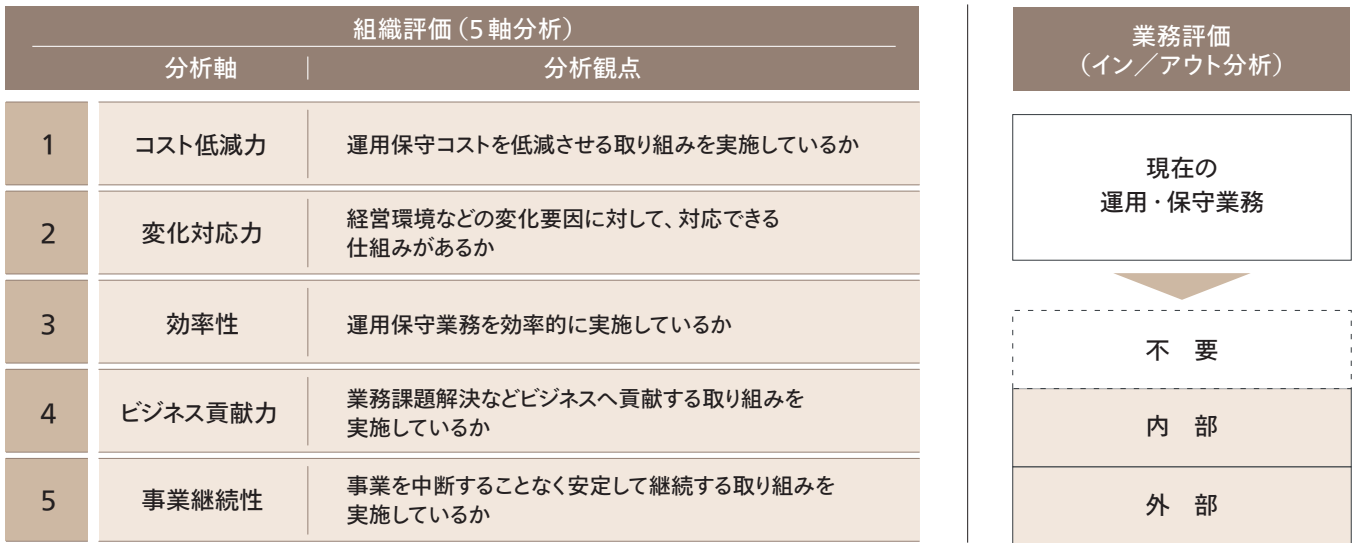
サービスの概要

情報システム部門の運用・保守業務分析サービスは、独自の分析フレームワークを用いて、組織および基幹システム（ERP）における運用保守業務を分析します。



分析方法

アビームコンサルティングが開発した分析フレームワーク（組織評価と業務評価）を用いて、あるべき運用保守との差を明らかにします。



工程およびスケジュール

準備・分析・結果報告まで約1ヶ月かかります。



分析結果イメージ

運用保守業務分析結果報告書における分析イメージは以下の通りです。

